

第2期子ども・子育て支援事業計画（素案）のパブリック・コメント実施結果

- 1 実施期間
令和元年11月15日（金）～11月29日（金） 15日間
- 2 意見募集結果
1名
- 3 意見要旨および市の考え方

No	項目	意見要旨	市の考え方
1	ニーズ調査	<p>【ニーズ調査結果】</p> <p>○ニーズ調査は保護者だけでなく、小学生以上の子ども自身にも行わなくては本当のニーズが見えてこないのではないかと。</p> <p>【ニーズ調査結果からみえる現状】</p> <p>○支援や救いの手を本当に必要としている実態が見えません。</p>	<p>【ニーズ調査結果】</p> <p>○ニーズ調査につきましては、子ども・子育て支援法に定める13事業にかかる「量の推計」を行うことを主な目的として、未就学児および小学生の保護者に実施いたしました。</p> <p>【ニーズ調査結果からみえる現状】</p> <p>○調査結果をさらに分析し、今後の施策に活かしていきたいと考えております。</p>
	青少年活動・子どもの健全育成	<p>【青少年活動】</p> <p>○基本方針において、「次代を担う青少年が、自らの能力や個性を十分に発揮するとともに、地域社会の一員として心身共に健やかに成長することを旨」とされているにもかかわらず、地域ごとの計画作りなど、意見を聞いてもらえたり参画できるような計画が見当たらない。</p> <p>【子どもの健全な成長への支援】</p> <p>○大人の都合のよい生活習慣や食の知識ばかりがなっている。根底に子ども自身の意見や、やりたいこと、大切にしていることがあって当たり前で、それらを含めて「あなた」だと認めてあげるという前提がなければならない。（子どもの人権の尊重というからには）その欠如が、ひきこもりや存在感をもてない、他人も大切にできない、多くの自殺者を生んでいるのではないかと。</p>	<p>【青少年活動】</p> <p>○青少年活動につきましては、青梅市青少年問題協議会において、3年ごとに青少年健全育成方針を策定しております。地域ごとの計画は、地区における青少年を健全に育成するため設置された青少年対策地区委員会を活用し、効果的な事業展開を進めてまいります。</p> <p>【子どもの健全な成長への支援】</p> <p>○子どもの視点や子ども自身の気付きについても十分考慮し、事業を実施してまいります。</p>
	自然環境を活かした環境づくり	<p>【自然環境を活かした子育て環境づくり】</p> <p>○自然環境を活かした子育てについて、大賛成です。少なくとも小学校区に一つ大人が見守りながら、子どもたちが自身の意思で行くことができる山や川、農地などを「遊び場～居場所」へ発展させる取組をはじめほしい。</p> <p>「霞川自然と遊び隊」を実施しており、子どもたちがのびのび遊んだり、水、火、土と触れ合いながら、いろいろな経験をしたり、助け合ったり、ほめられたり、怒られたり、そうやって学んでいく姿を見守ってきているが、ボランティアには限界もある。</p>	<p>【自然環境を活かした子育て環境づくり】</p> <p>○子どもの遊び場から居場所へ発展させる取り組みについては、貴重なご意見として承ります。自然環境を活かした子育てについては、ボランティアの協力に加え、協働の仕組みも提案しながら検討してまいります。</p>
	その他	<p>【その他】</p> <p>○広報にしか載せていないイベントは若い家庭には届いていません。親子ならいいが、子どもだけで参加できるイベントがあまりに少ない。子育て支援というなら子どもだけで来ても良いように対応してほしい。</p> <p>また、市役所に申し込みをするのに、忙しい働いているママやパパには、夜間でも申し込める手段が必要である。</p>	<p>【その他】</p> <p>○子どもだけで参加できるイベントにつきましては、貴重なご意見として関係部署と情報共有してまいります。</p> <p>情報の発信については、これまで広報おうめやホームページなどで各種事業やイベント情報などを広く周知してまいりましたが、平成30年10月から子育てアプリのサービスを開始し、令和元年11月にはSNSを開設しております。</p> <p>また、メールや電話など夜間でも申し込みのできるイベントも増えておりますが、より利便性が図れるように取り組んでまいります。</p>